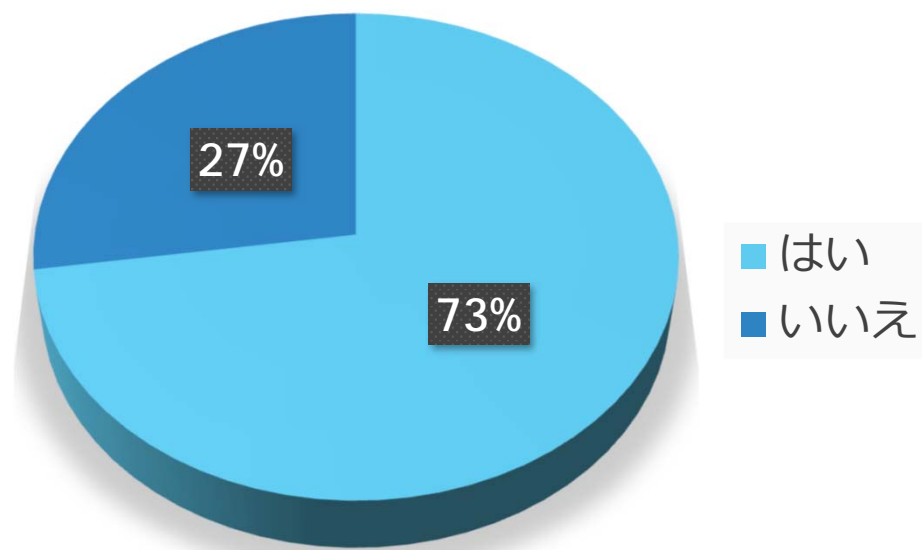


国立大学法人東京工業大学  
Molecular Frontiers Symposium 2017

高校生アンケート

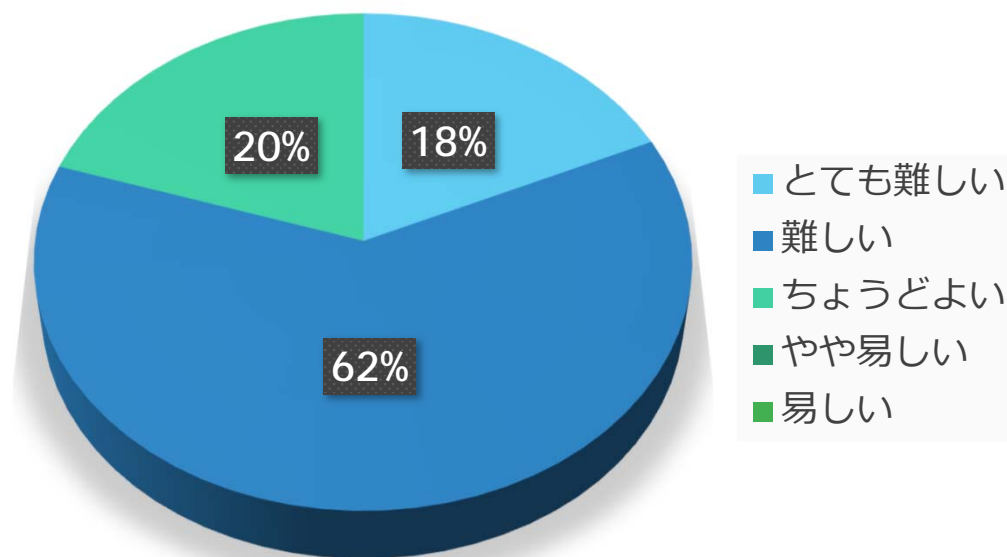
アンケート回答者数 55人 (回収率58%)

# 1. 科学者と対話することは出来ましたか？



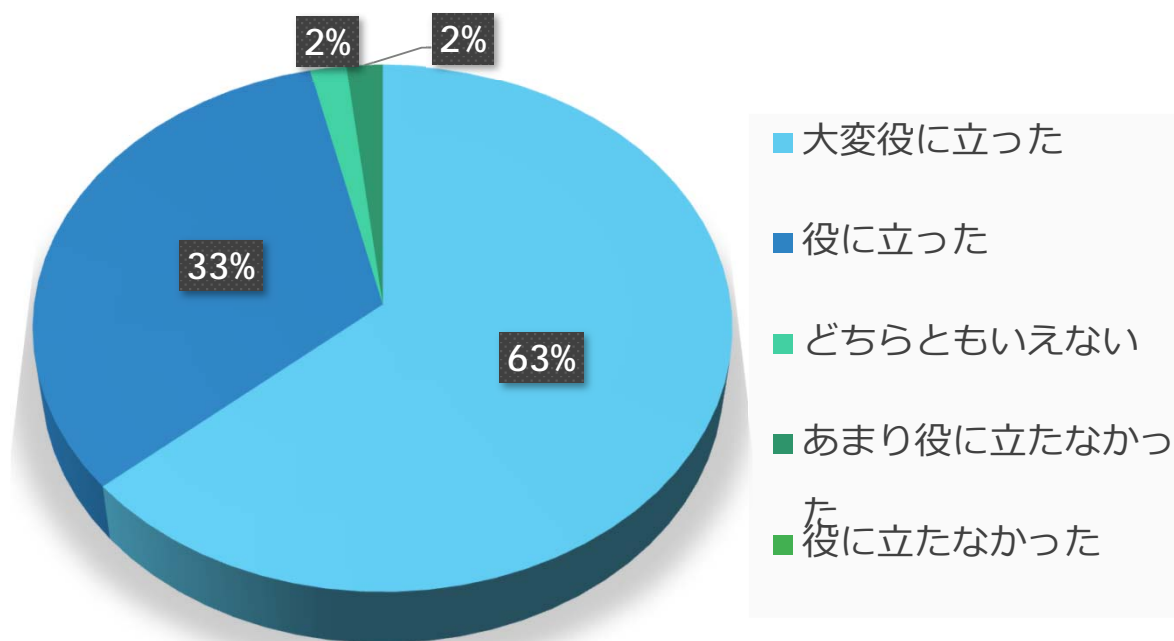
73%の高校生が「はい」と回答。  
今回のシンポジウムでは「高校生と科学者が対話すること」を  
目標の1つにしていました。

## 2. 英語での講演、グループワークはいかがでしたか？



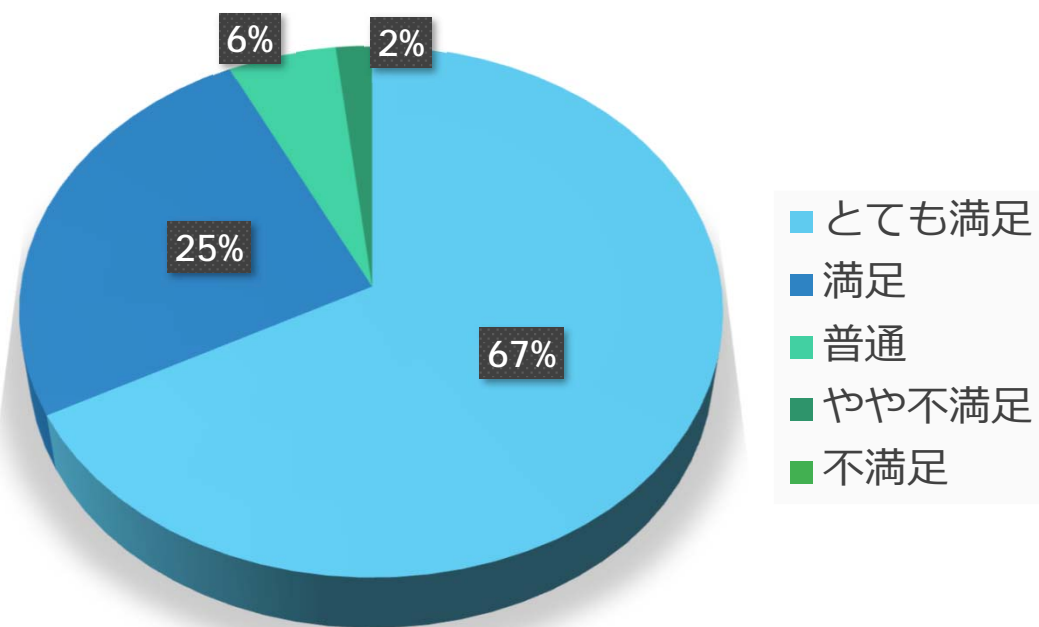
すべて英語でのプログラムには、80%の高校生から「とても難しい、難しい」と回答がありました。

### 3. 本学学生アシスタント・学生メンター作成の事前学習は役に立ちましたか？



研究者による実験教室や英語でのグループワークに向けた事前課題は、96%の高校生が役に立ったと回答しました。

## 5. シンポジウムはいかがでしたか？



92%の高校生から「とても満足、満足」との  
評価を得ることができました。

2日目参加プログラム	世界一流の科学者とのご対面。 印象はいかがでしたか？	シンポジウムに参加した感想
大隅良典栄誉教授 実験教室	一流の科学者と言っても、自分らと同じ人間であることに気付かされた。これは、実際に話したり、会ってみなければ感じられなかったと思う。人生を懸けて科学に精通している人たちの意見を聞ける機会は滅多になく、良い刺激になった。	とても楽しい時間を過ごせた。最先端の科学、まだ解明されていない科学に触れることにワクワクやスリル感を覚えた。また、実験教室では頭をフル回転し、知らないことを学び、科学者との交流では、具体的に科学の道に進む時に役に立つアドバイスをもらえた。他の参加者も科学に関心が大いにあって、このシンポジウムをきっかけに良い友達とも出会えた。このシンポジウムでは "Science for Tomorrow" をテーマとしていたが、年齢を問わず、これだけ人間を熱中させるサイエンスを偉大だと感じさせてくれた。
大隅良典栄誉教授 実験教室	科学者の方たちの、自分が興味あることに楽しそうに打ち込み研究されている姿が印象深く、私もそういったものを見つけていきたいと思った。	はじめてこういったプログラムに参加して、違う高校の同じ年頃の学生と関わり、相談したり互いの学校のことを話し合ったりしてとても楽しかった。また、学校ではすでに発見されているものを学ぶ機会しかなかったので、未知の領域のことを順序だてて仮説をたてていच्छる姿をみてとても感動した。
大隅良典栄誉教授 実験教室	講義からは、皆さんとても頭がよく、研究を長年やってこられたことがひしひしと感じた。グループワークで大隅先生とお話したところ、とても穏やかで、優しい先生だったが、若者に研究を頑張ってもらいたいという期待もとても感じた。	今回講義はとても難しかったが、2日目のグループワークはとても楽しいものでした。まずほとんどが女の子だったことがとても驚きで、同じ興味を持った子たちと一緒に実験をしたりプレゼンを準備するのがとてもいい経験だった。また、大隅先生の研究室を見学でき、またオートファジーの実験をやらせてもらえたことは、今後する機会がないことだと思うので貴重な体験になった。プレゼンの発表では、アシスタントの方からの質問にうまく答えられず、まだまだ生物の知識は未熟だと感じたが、大学生や先生方がどのような点に注目してプレゼンを聞くのかをすることができ、また実験データの中で細かな点にも気づく洞察力が必要なことも分かった。大学の研究にただあこがれを持つことしかできなかった私でしたが、今回のシンポジウムでイメージをつかむことが出来、より興味を持ち、また勉強を頑張ろうと思うきっかけとなりました。
大隅良典栄誉教授 実験教室	初めて見たときは思ったよりも気さくな雰囲気があり、リラックスして話を聞くことができた。しかし、いざ講演を聞いてみるとやはり素晴らしい人たちなのだと思い、感動した。	特に私が印象に残っているのは二日目の大隅先生の実験教室です。実験といっても観察が中心で、台風により考察の時間が増えたため、オートファジーについてより詳しく知ることができました。そして、オートファジーは非常に興味深く、疑問が湧いてやまない面白いものであると分かりました。私は医学に興味があるので、オートファジーを利用して、ぜひ医療に貢献したいと思いました。貴重な体験をありがとうございました。
大隅良典栄誉教授 実験教室	研究に対する熱意に圧倒されました。尊敬しかないです。	はじめは分からなかったことも基礎から教えていただいて、たった2日間で基本的なところは押さえることができました。ただ実験をするのではなく、自分たちで結果の理由を考えることを大事にしてくださいだったので自分自身の思考力・考察力の向上に役立ちました。また、発表の仕方等も学ぶことができました。大隅先生に直接うかがうことができたのはモチベーションアップにもなりました。科学が楽しいと思えたとし、これからもこのような取り組みに参加していきたいと思いました。

大隅良典栄誉教授 実験教室	思ったより話しやすいし、ちゃんと自分たちの話を聞いてくれて嬉しかったしもっと自分で話したいと思った。	自分は英語や発表が全然できなかった。しかし、参加者の中には話を理解して、ちゃんと話に参加できてる人もいた。その人たちを見て、自分がこれからどういう風に進路を決めていこうか、どのように生活をしていこうか、目標ができた。ただ高校に通っているだけでは気づけないことを多く体感できたので、充実した二日間でした。ありがとうございました。
大隅良典栄誉教授 実験教室	緊張してなかなか話しかけることができませんでした。話してみると物腰柔らかそうなひとでした。	参加していた人たちのレベルがとても高くて、自分とは異次元に生きている人たちだなと思いました。普段関わることができない人たちとたくさん関わることができたのでよかったです。科学は日々進化していて今まで助からなかった病気の人を救うことができるようになったりしたが、その一方研究者の高齢化に伴い研究者の人手不足などの問題もあると思います。私たちの暮らしと科学は切っても切れない関係だと思うので、未来のために自分には何ができるか考えて生きていきたいです。
大隅良典栄誉教授 実験教室	素晴らしい功績を残された研究者の方々のお話はとても魅力的でした。	二日目に参加した大隅先生の実験教室では、実験の結果から考察するのが少し難しかったのですが、研究者の方々が、どんな質問をしてもとても分かりやすく教えてくださったのでたくさんの学びと発見を得ることが出来ました。また他校の意識の高い高校生と交流することもでき、とてもいい影響を受けました。参加して本当に良かったです。
大隅良典栄誉教授 実験教室	講演を聞いてどの先生方も自分の研究に誇りを持っているのだなぁと感じ、素敵だと思いました。	世界で活躍されている先生方のお話を直接お聞きできるとワクワクしていました。直にお話を伺うと、こんなにも様々な分野があり、どれも面白いものだと興味を持ちました。2日目の大隅教授の実験教室では、オートファジーを見るという普段出来ないような実験をしてとても面白かったです。私は将来分子生物学を学んでみたいと思っています。この2日間を通して自分の将来について考えることが出来ました。そしてますます知りたい気持ちでいっぱいです。
大隅良典栄誉教授 実験教室	もっと固いイメージがあったが、意外と気さくな方たちだったのでリラックスできた。自分も一流の科学者になりたいと思えた。	二日目のプログラムでは、一生体験できないような実験ができた。高校生物では習わないようなことだったが、東工大の方が支えてくれたので理解できた。そして、他の高校生たちとともに考え、共有することができた。また、単純に新しい友達が出来たことも嬉しかった。この経験を将来につなげていきたい。
大隅良典栄誉教授 実験教室	素晴らしい研究をされている一方、私たちに気さくに話しかけてくださり、身近に感じました。	参加者の英語力に圧倒されました。また、2日目に実験を行ったのですが、一つ実験を行っただけでもその結果から細かな違いを見つけ考察を広げていったので、高校での結果の分かっている実験とは対照的に、結果の分からない事を追い求めていく楽しさを味わえたような気がしました。
大隅良典栄誉教授 実験教室	今まで、雑誌・テレビで拝見していた方々が目の前にいらっしやったので緊張したが、質問にとっても丁寧にお答えしていただいて、親しみやすい方々だった。	2日間とても楽しかったです。一流の研究者の方とお会いし、質問できる機会はめったにないことで、とてもいい経験になりました。将来は研究者を目指しているので、研究者の方々に直接アドバイスをしていただいたことはこれからの人生で存分に生かしていきたいと思っています。シンポジウムの準備・運営をしていただいた方々、ありがとうございました。
大隅良典栄誉教授 実験教室	講義中に面白いことを言ってくださったりと、気さくな方が多かった印象です。どの方からも自らの研究に対する誇りや愛が伝わってきました。	講義も実験も自分にとってとても刺激的でした。内容が難しかったからこそ、ほかの参加者と一緒に考え、理解し合えたのはとても良い経験になりました。また、東工大の方のあたたかいサポートにも本当に感謝しています。実験結果を考察する過程で、結果データを見れば見るほどさまざまな疑問や発見が生まれ、科学の奥深さを身にしみて感じたことが印象的でした。

大隅良典栄誉教授 実験教室	研究内容のみならず、現在の日本が抱える問題や未来を拓く私たちへ沢山のメッセージをくださり、とても有意義な時間だった。	自分の英語力の不足を改めて実感したが、一流の先生方、多方面に興味、関心を持つ他の参加者と交流できたことを誇りに思う。二日間の経験は私の生物学への興味をより深めた。また、今まで個体単位で生物学に興味を持っていたが、大隅先生の実験室を見学させていただいて細胞単位で生物を考えるのも興味深いと思う。
白川英樹博士 実験教室	科学者として最も大切なのは、頭がいいとか勉強ができるとかではなく、知りたいという純粋な気持ちなのだと感じました。そういった姿勢はとても憧れるし、参考になりました。	普段は自分の学校で同じ人たちとしか接しない生活のなかで、こうして自分と同じように科学に強い関心のある同世代と交流できたのは嬉しかったです。色々な学生と交流することが大きな刺激となりました。また白川先生の実験教室では、実験教室内でグループごとの発表を行い、質疑応答があったところなども充実していて良かったと思います。早く大学生になって私も研究をしたいです。
白川英樹博士 実験教室	先生方は輝いていて、自分もいつかこのようになれたらと思いました。	夢のような最高の二日間でした。実験などを通して、自分が科学が大好きであることを知ることができました。他の参加者と交流し、実験結果の考察などをしたことが良い刺激にもなりました。人生が変わりました。このシンポジウムに参加する前が遠い昔のように思われます。このような機会を与えてくださり本当にありがとうございました。
白川英樹博士 実験教室	偉大な人=近寄りたいたい人、という固定観念を持っていて大学に行って苦労しそうだ…と思っていたものが無くなり、楽しみになりました。	東工大を目指しているので、かつて東工大に受験しそれに受かり入ることが出来た学生アシスタントの方の話を知ることが出来て、将来の道しるべになりました。
白川英樹博士 実験教室	本当にめったにない機会だと思うので、参加できてとても嬉しかった。とても素晴らしい経験になったので、私も科学者の先生方のようにがんばっていけたらいいなと思う。	
白川英樹博士 実験教室	世界一流の科学者と聞き、その経歴を見て、私とは別世界の方々だと思っていました。しかし、実際話してみると私の意見を否定せずに受け入れてくださり、その上で高度なことも教えてくださいました。世界一流の科学者も「同じ人間」と感じた一瞬でした。	女子校の私にとっては、科学について強い興味関心を持つ高校生と深い意見の交換が出来る貴重な機会でした。特に二日目の実験教室では同じ班のメンバーと現段階で持っている知識を総動員して理論と結果の間の誤差について考え発表しました。他の班の発表はどれも論理的かつ独創的なもので、刺激を受けました。このシンポジウムに参加して、「科学する」とは何か肌で感じる事が出来ました。参加できたことを光栄に思います。
白川英樹博士 実験教室	謙虚な印象を受けた	科学をするうえで大切なことは、好奇心を大切にすることと、自然を自分自身の目で見ることだということがわかった。教科書の枠を越えた科学に触れることができ、興味が広がり、良い経験ができた。
白川英樹博士 実験教室	始まる前は緊張していましたがどのお話も興味深くておもしろかったです。どの方も科学が好きなんだと感じました。	他の学校の同学年の子との交流は刺激をもらいました。また、ノーベル賞をとったたくさんの方のお話を聞いて科学はどんどん進化していて、世の中のいろいろなことが科学によって明かされたり証明したりしているのだなと実感しました。これからも科学が好きなきもちを忘れずに頑張りたいと思います。貴重な体験ができて良かったです。ありがとうございました。



白川英樹博士 実験教室	テレビ・新聞・雑誌等でしか拝見したことなかった先生方にお会いすることができ、また先生方のお人柄を直接感じ、大変感動するとともに、とても勉強になりました。またどこかでお会いすることができるよう、努力したいです。	英語での講演は少しだけ難しいとも感じましたが、高校生でありながら、まるで立派な研究者のような体験ができ、とても貴重な経験となりました。東京工業大学の学生のご指導やサポートもとても親身・懇切で有難く、また同世代の高校生とともに学べたことで大いに刺激を受け、素晴らしい体験となりました。有難うございました。
白川英樹博士 実験教室	研究者とはもっと難しいのかと思っていたけれど意外に話しやすくて驚いた。	実際に東工大の学生の方と関わって、東工大生のイメージが今までより明るくなった。また研究者がどんな仕事をしているのか漠然としていてよくわからなかったが、すこし具体的なイメージを持つことができた。また答えのわからない実験をする貴重な機会で、科学が好きな高校生と真剣に考察や発表ができて楽しかった。
白川英樹博士 実験教室	偉大なことを成し遂げている方は全員一つの目標を持ってそれに向かって着実に努力していき、達成してきたと実感した。	実験の際についてくれた学生アシスタントがとてもフレンドリーで実験途中戸惑うところがあっても円滑に進むよう助言してくれた。
白川英樹博士 実験教室	やはり私には計り知れないほどの知識を持っているように思いましたが、思っていたよりも気さくな方だという印象を受けました。	同じような年代で理系を目指す他の学校の人々と交流できたことがいい刺激になったと思います。また、少し規模は小さくなってしまいましたが、自分たちの実験の結果をまとめて白川博士や他の班の人々の前で発表するという機会がを得られました。私はそのようなことが苦手なのですが、今回はどこかから情報を持ってくるのではなく自分たちで取ったデータをもとに発表したので自分の言いたいことをいつもより落ち着いて話せ、いい経験になったと思います。
白川英樹博士 実験教室	ノーベル賞を受賞なさった先生方が目の前にいらっしゃると思うと初めはとても緊張しました。しかし、講演を聞くとどの先生もご自身の研究にとっても熱心であることがよく分かるような面白いお話をしてくださり、次第に緊張もほぐれていき、楽しい時間となりました。	2日目の白川博士実験教室で担当して下さった学生アシスタントの方がとても親切でした。実験を進める中で何か分からないことがあると分かりやすく丁寧に教えてくださいました。ありがとうございました。
白川英樹博士 実験教室	興奮しました。世界一流の大先生方と同じ空間にいたことでとても緊張しました。臆さず先生方とお話をすればよかったと、後悔しています。	ほかの参加者の方々のレベルが高く、自分の学校にはない新しい考え方、価値観を感じる事ができました。二日目午後の各グループ代表のプレゼンがなくなったのは残念でしたが、とても充実した二日間でした。GroupBではそれぞれの実験結果を発表しあったのですが、とある方は英語で発表したり、それに乗って質疑応答も英語でし合ったり、先生方も英語で話し始めたり、ととても楽しめました。
白川英樹博士 実験教室	実験教室では、白川博士が優しく教えて下さり、とてもうれしかったです。世界トップの科学者の方々は、自分の考えをしっかり持っているように感じられました。	講演では英語に不安を感じていましたが、自分の今までの知識をフル活用して聴くことが出来ました。また、英語で積極的に質問する高校生を見て、刺激を受けました。実験教室では、東工大の学生の方も優しく、同じ班の子ともすぐに打ち解け合い、少し難しかったけれど楽しんでできました。科学は、これからの研究によって、まだまだ私たちの未来を変えていくものだと、再認識できました。私も、そんな研究の一部に携われたらいいなと思います。そして、こんなに一度にトップの科学者の方々とお会いできることはないと思うので、この体験を大切にしたいです。

<p>白川英樹博士 実験教室</p>	<p>本やテレビなどでしか見たことのないまさに雲の上の人を目の前にし、当たり前なことだが最先端の技術は勝手に生まれるのではなく、誰かの手によって生みだされるものなのだと実感した。科学者の方々はとても気さくで、自分の研究や科学の物事を本当に楽しんでいるのだなと感じる。</p>	<p>二日目の実験教室では初対面のほかの参加者と仲を深めつつ協力して作業や考察を進められ、まだまだだが自分も一人の科学者になれたようで嬉しかった。実際に白川博士の前で成果発表をした喜びと緊張はいまだに残っている。シンポジウム全体を通して、講演していた科学者の方々がいる世界に少しでも近づいていきたいという意識が非常に大きくなった。これから英語をもっと磨き、楽しみながら自分の知識や好奇心を深く広くしていきたい。</p>
<p>白川英樹博士 実験教室</p>	<p>とても遠くの人だと思っていたが、日々の着眼点や、科学者になるのに大切なことなどをお聞きして、好奇心にあふれていると感じた</p>	<p>とても充実した時間を過ごさせていただいた。特に、2日目の実験教室では初対面の人とともに班を組んで実験を行い、結果をまとめるという作業が楽しかった。また、発表に白川先生からコメントしていただけたのがとても嬉しかった。</p>
<p>白川英樹博士 実験教室</p>	<p>雰囲気から違うなと思いました。お話しすごく面白くて、講義が聞けてとても楽しかったです。</p>	<p>まずこのシンポジウムに参加することが出来て本当に良かったと思いました。先生方の英語の講義は高度な内容で難しいなと感じることも多くありましたが、ノーベル賞を受賞されている偉大な先生方の研究はとても魅力的で、映像やスライドの説明を交えてだったので、高校生の私でも理解しやすく面白かったです。周りの他校の生徒が質問を英語でしていたり、流暢な英語で話している姿を見て、自分がまだ知らなかった世界をしれたように思え、とても良い刺激になりました。二日目は白川先生の実験教室に参加しましたが、皆で同じ問題について考察し、自分の考えをそれぞれが提示しながら答えを導き出していくことをした時、他校の生徒たちとも交流することができ、高い意識を持って目標を目指している人とたくさん出会えました。またお昼の時間には、東工大生の方ともお話しでき、学生生活や大学・大学院のこと、学部のことなどいろいろなお話しが聞けて嬉しかったです。何回かの事前準備等、専門用語も多かったので英語で苦労することもありましたが、準備のおかげで二日間集中して講義や実験に参加できたので良かったです。今回のシンポジウムでも貴重で素晴らしい経験ができ、有意義な時間を過ごせました。事前準備をはじめ、二日間様々なサポートをしていただき有難うございました。</p>
<p>Dr. Ada Yonath グループワーク</p>	<p>会う前はとてもまじめな人だと思っていたが、会って講演を聞いたりすると真面目というよりかは、いい意味で少し変わった人だと思った。</p>	<p>普段は自分と同じ学校の人としかディスカッションなどは行えないが、今回大学の教授やメンターの人も交えてディスカッションすることができたのは、学校ではできないことだったのでとてもためになったと思う。このシンポジウムでノーベル賞をとった研究者の講演を聞くこともとても有意義だったと思う</p>
<p>Dr. Ada Yonath グループワーク</p>	<p>恐れ多くて近づけないと思っていたけれど、実際お話ししてみるととても親しみやすかったです。</p>	<p>ほかの参加者の方々とグループワークでプレゼンテーションをしたのが楽しかったです。自分一人では決して思いつかないようなアイデアをみんなで話しあうことで出すことができ刺激的でした。とても充実した二日間になりました。</p>
<p>Dr. Ada Yonath グループワーク</p>	<p>専門分野だけでなく多方面についても貪欲で学生の意見も興味深そうに聞いて下さる姿勢が意外だった。</p>	<p>世界的な科学者との対談や英語での科学に関するディスカッションなど普段できない体験の場を設けて下さりありがとうございました。</p>

Dr. Ada Yonath グループワーク	Yonath先生のグループだったので先生と直接お話しすることはできなかったのですが、1日目に世界的に有名な科学者の先生方のお話を生で聞いたことはよかったですし、質疑応答を聞いているだけでも勉強になりました。	二日目のグループワークはなかなか大変でした。ディスカッションをしたのですが、自分のアイデアを伝えるのに苦労しました。事前課題で提示されていた資料以外の記事も読んでアイデアをまとめたのですが、グループの人はその記事の内容を知らないため、言いたいことが伝わりませんでした。しかし、学生メンターの方々が助け舟を出してくれたので何とか少しは伝わり、よかったです。
Dr. Tim Hunt グループワーク	非常に優しく接していただき、とても良い印象を受けました。	世界一流の科学者と直接対話ができ、距離を近く感じました。大変貴重な体験ができたのでとても嬉しく思います。また、学生メンターの方がいることで、わからないことができたときに気軽に質問できたので良かったです。
Dr. Tim Hunt グループワーク	普通の子の明るい人だった。	先生と会話するためには積極的になる必要があったのでいい機会だったと思います。ありがとうございました。
Dr. Tim Hunt グループワーク	今回のシンポジウムでは、研究者という「人」を知ることができたと思っています。実際にお話をして、研究をしていらっしゃる方はどのような人なのかを知り、研究ということが身近になった気がしました。	ノーベル賞を受賞した方と直接話す機会は滅多になく、非常に魅力的なプログラムを受けることができました。また、自分と同じ高校生とも話すことができ、刺激をもらいました。ありがとうございました。
Dr. Tim Hunt グループワーク	最初はあまり「世界一流の科学者」という印象は薄かったが、グループワークで話を聞くにつれ、研究にかける熱意が伝わってきた。	大学院生は気さくに話しかけてくれて緊張が和らいだので、非常にありがたかった。また、他の参加者については、自分とほとんど変わらぬ年齢でありながら、自分よりも将来が見えていたり能力（特に英語）が高かったりと、大いに影響を受け、自分のこれからの学習にも気合が入る。科学がもたらす未来はぼんやりとしか見えていないが、自分の将来の展望は輪郭が見えてきたような気がする。僕は今回のシンポジウムで得られたはずの経験値を自分の容量の少なさで完全には得られなかったと思っている。もし次の機会があるならば、自分の器を大きくして経験を完全に自分に還元できるようにしたい。
Dr. Tim Hunt グループワーク	思っていたよりもきさくで、質問にとっても詳しく答えてくださって楽しかったです。	一度に世界で活躍されている科学者の方々の話をたくさん聞けて、いい機会となりました。また、同年代の同じような目標を持っている他の参加者と話すことができ、良い刺激になりました。
Dr. Tim Hunt グループワーク	言葉に出せないほど嬉しかったです。また、直接話す機会もありとても緊張しました。一生忘れられないと思います。	とても貴重な時間でした。幾つか質問したかったのですが、時間が足りなくできなかったところが残念です。この交流を通して、さらに私の夢が明確になりました。これから、この体験を生かして私の夢に向けて頑張っていきたいです。
Dr. Bengt Nordén グループワーク	難しい話も具体例を交えながら説明してくださり、とても分かりやすかったです。また、高校生の質問にも丁寧にこたえてくださり、好印象でした。	研究内容だけでなく、科学に関する考え方を有名な科学者の方にうかがうことができ、大変ためになりました。英語力がなくて聞き取れない部分があったのが残念でした。同学年の高校生でもあの内容を理解して、ディスカッションでも流暢に話すことのできる人がたくさんいるということを知って、もっと英語を使えるように
Dr. Bengt Nordén グループワーク	放っているオーラが違った。人並み以上の好奇心や人とは異なる着目点を持っているからこそ素晴らしい研究に至ったのだろうな、と感じた。	とても刺激を受けた。科学者の講演やグループワークでの会話から、普段とはまた違った観点から科学について考えるよい機会となった。また自分の英語力向上のための課題が明確になり、前向きに向き合っていこうと思えた。同学年の人との話し合いで物事に対する様々な考え方に触れられてとても興味深かった。またぜひこのようなイベントに参加してみたいと思う。

Dr. Bengt Nordén グループワーク	普段は得られない貴重な体験をすることができ、とても刺激的でした。2日目に個人的にabstractについて質問したのですが、相手の方が"That's right!"と言ってくれてとても嬉しかったというのが印象に残っています。	来てくださった科学者の方々と対話できたのはもちろん、同年代で同じ方向性の興味を持つ人たちと接点を持つことができたのもとても貴重な体験となりました。サポートもしっかりとしていて安心して活動に取り組むことができたのもよかったです。英語で科学という観点から色々なことに迫ってみるといのは普段はあまりしないことなのでとても良い経験になりました。貴重な機会を用意していただき本当にありがとうございました。
Dr. Bengt Nordén グループワーク	今までは科学者には個性的で少し変人なイメージがあったが、実際に話してみても、そんなことはなく、身近に感じられた。また、今まで私が当たり前のように感じていたことについて疑問を感じ、研究をしていると知って、新しいものの見方を感じた。	グループでディスカッションなどをすることはすごく楽しく、他人の考えていることもよく知れてよかったです。しかし、自分の英語力の足りなさのために上手に自分の伝えたいことを伝えきれなくて、そのもどかしさが非常に悔しく感じました。今後は少なくとも英語で自分のことをしっかり伝えられるほどの英語力を身につけなければならないなど実感し、日頃の勉強に対するモチベーションも上がりました。
Dr. Bengt Nordén グループワーク	最初は世界一流の科学者ということもあり、緊張していたが、話を聞くにつれ親近感も湧いて少しずつ自分からも話せるようになった。	参加者や学生メンターと科学のいろいろなことについて話すことができましてすごくよかったです。世界一流の科学者にいい刺激をもらえて、早く自分も大学に行って研究をしたいと思いました。
Dr. Bengt Nordén グループワーク	ノーベル賞を受賞した科学者は、忙しいかもしれないけれど楽しそうで自分も科学者になりたいとおもいました。	私の周りの参加者はほとんどが高校2年生でしたが、地方の高校2年生とは違って流暢な英会話で、私も頑張ろうと思いました。良い刺激を受けたと思います。
Dr. Bengt Nordén グループワーク	グループワークの時に科学に対して自分の意見をはっきり持ってそれをわかりやすく話していて、一流の人は話すのも一流なんだなぁと思いました。	ほかの参加者の英語力がすごく、講演もわからなかったところが結構あったのでもっと英語を勉強しないとと思った。なので、このシンポジウムはとてもいい経験になりました。
Dr. Joseph Kirschvink グループワーク	意外にもフランクで面白い方で、話していてとても楽しかったです。	一言で言うと、本当に素晴らしい経験だった。教授方も学生メンターの方も、私たち高校生にとって分かりやすいがとても深い説明をしてくれ、また、一緒に実験・プレゼンをしたメンバーの皆とも親しくなれ、有意義な時間を過ごすことができた。何よりこの二日間で英語力全般が大きく伸びたのと、科学への興味の増大を感じることができた。終わった後「疲れた」「難しかった」というよりも「楽しかった」と思えた二日間だった。
Dr. Joseph Kirschvink グループワーク	やはりそういった方々は「オーラ」があるなぁと思いました。また、著名な科学者の共通点はどんな質問にも「興味深い」といって真剣に考えることだと思った。	国際的に働く、世界に出る、といったことがさらに身近になったとともにまだ自分には足りないことも多いと思った。このシンポジウムで学べることは科学だけにとどまらないと思った。

<p>Dr. Joseph Kirschvink グループワーク</p>	<p>以前まで、科学者、研究者というものは、限られた天才がなれる、自分にとって遠い存在だと感じていました。しかし、今回のシンポジウムで教授のお話をきいたり、実際に一対一で話して感じたのは、研究者は頑固な人ではなく、知的好奇心を忘れない純粋な人になるんだ、ということです。今までの私の中の研究者、研究に対する印象が一気にひっくり返り、研究ってこんなに面白いんだ、と感じるようになりました。</p>	<p>私は今回のシンポジウムで、「もっと英語を話せるようになりたい」と感じました。私は帰国子女でもなく、英会話教室にも通ったこともなかったので、学生メンターの皆様や、他校生の皆さん、そして教授と、上手くお話することができませんでした。教授に聞きたいことを英語で表現したり、教授の皆様の講演を理解する事は、簡易的な英語でしかすることができなかつたのです。なので、これからもっと英語に触れていき、海外の教授の話や、外国の方とより良いやり取りをしていきたい、と考えるようになりました。</p>
<p>Dr. Joseph Kirschvink グループワーク</p>	<p>どの方も自分のやっていることを楽しんでらっしゃるのが印象的でした。</p>	<p>シンポジウムを通して、未来をより多くの視点から見つめることが出来た。特に講演で深く知ることが出来た研究を利用したアイデアも出て、とても勉強になった。</p>
<p>Dr. Joseph Kirschvink グループワーク</p>	<p>科学という幅広い分野の中でも最先端の研究成果を見せていただいて、とても興味深かったです。先生はグループワークの間も常に高校生側に質問を投げながら、それに対する高校生側の意見も最後まで聞いてくれたので、とても有意義な時間が過ごせました。</p>	<p>未来における科学の在り方についてのプレゼンテーションをすべて英語でやるときに、学生メンターと普段できないような議論を交わすことができたので、面白かったです。</p>